

大阪広域水道企業団官学連携共同研究プロジェクト「つなchan」 VR体験コンテンツサイト 徹底解説!!!

【概要】

私たち企業団は、近畿大学と共同研究プロジェクトチーム「つなchan」を結成し、企業団の採用広報活動の一環として、「職員のチームワーク」「水づくりのプロとしての想い」「水道を未来まで守り続けるという使命感」を体感できるVRコンテンツサイトを開設・公開しました。

ここからアクセス



「つなchan」とは？

「つなchan」の「つな」は、「近大マグロ=tuna」から来ていますが、企業団と近畿大学がつながる、企業団と住民がたくさん水道管でつながっている、水は地球上を循環し私たちの生活に利用されている（地球ともつながっている）という、多様かつ壮大な意味を含んでいます。

VR職員インタビュー（職場見学）

企業団の4つの職種ごとにインタビュールームを設け、仕事内容の紹介のほか、職場の雰囲気やチームワークなど「職員同士のつながり」を掘り下げて紹介しています。

実際の職場や水道施設の風景をVR空間に映し出し、日本最大規模の村野浄水場や大規模工事現場などが360度映像でぐるっと見渡すことができ、現地で見学をしながら職員の話の聞こえているような感覚を味わうことができます。

また、普段公開していない施設もVRでご紹介していますので注目してみてください。

なお、VRゴーグルは不要です。サイト内の入口ボタンをクリックするだけで気軽に体験できる仕組みになっています。



VR職員インタビュー会場



VRでの浄水場紹介



VRでの工事中の立坑紹介

▽共同開設したVR体験コンテンツサイト



PickUp①

つながる職員つながる水道つながる未来

サイトコンセプトの「つながる職員つながる水道つながる未来」は、職員同士の仲の良さや相談のしやすさという縦と横のつながり、蛇口から府民に水が届くという水道のつながり、そして水道施設は今だけでなく、未来まで暮らしを守り続けるものであることを表現しています。

PickUp②

トップページのイラスト

「つながる」をテーマに、浄水場などの水道施設と家庭や企業などがつながっている様子を描いています。

PickUp③

「つなchan」イメージキャラクター

企業団の水道水を象徴する「水のしずく」と近畿大学を象徴する「マグロ」で構成しています。

PickUp④

視聴者へのメッセージ

コンセプトにちなみ、各職種のVRインタビューの締めめのメッセージでは「〇〇つなぐ企業団」を合言葉に、それぞれの仕事の魅力を語っています。各職種、どんなメッセージになっているかは見てのお楽しみに。ぜひ最後までご覧ください。



施設紹介

水道水が蛇口に届くまでの様々な水道施設をオリジナルイラストで紹介しており、イラスト内の吹き出しをクリックすると施設の説明文がポップアップで浮かび上がってきます。

インタビューと併せて、各施設の仕組みや役割について学んでいただけるようになっています。

学生リーダーのコメント

つなchanの取材で多くの職員さんから話をお聞きした中で、企業団はどの部署もチームワークやコミュニケーションを大切にしていることが分かり、このような職場の雰囲気の良さは、学生に対して強くアピールすべきポイントだと感じました。そこで、VR職員インタビューという形で、「実際に働いている職場に入り込みながら職員のリアルな話を聞く」という企画を考えました。

インタビューの中では、学生が本当は知りたけれど直接は聞きづらいというような質問にもたくさん答えていただいたので、見応えのある内容になっていると思います。

